



平成 28 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社AMBITION
代表者名 代表取締役社長 清水 剛
(コード：3300、東証マザーズ)
問合せ先 管理部長 久保田 勝
(TEL. 03-6439-8905)

(訂正・数値データ訂正)「業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正について

平成 28 年 2 月 10 日午後 1 時付で公表いたしました業績予想の修正に関するお知らせの記載内容につきまして、一部誤りがありましたので下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

●業績予想の修正について

平成 28 年 6 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）の表中

<訂正前>

四半期純利益

<訂正後>

親会社株主に帰属する四半期純利益

平成 28 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）の表中

<訂正前>

当期純利益

<訂正後>

親会社株主に帰属する当期純利益

修正の理由

<訂正前>

第 2 四半期累計期間の業績について、プロパティマネジメント事業は、サブリース管理戸数が当初予想より多く取得できたことを受け、上期の売上高が予想を上回る見通しです。また、インベスト事業においても販売用不動産の売却が当初予想よりも進み、上期の売上高が予想を上回る見通しです。さらに、販売費及び一般管理費についても、節減に努めたことなどにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を上回る見通しとなりました。

通期につきましては、プロパティマネジメント事業は、管理戸数の増加により管理体制の更なる強化のために投資を行ってまいります。「民泊」事業参入に伴う物件の取得並びに家具家電付賃貸物件に対する設備投資を進めてまいります。また、英語や中国語等が話せる専門スタッフの確保や人員の増員に伴う人件費が当初想定より上がる見込みです。引き続き、販売費及び一般管理費の節減に努めるものの、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を下回る見通しとなりました。

<訂正後>

第 2 四半期累計期間の業績について、プロパティマネジメント事業は、サブリース管理戸数が当初予想よ

り多く取得できたことを受け、上期の売上高が予想を上回る見通しです。また、インベスト事業においても販売用不動産の売却が当初予想よりも進み、上期の売上高が予想を上回る見通しです。さらに、販売費及び一般管理費についても、節減に努めたことなどにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益ともに予想を上回る見通しとなりました。

通期につきましては、プロパティマネジメント事業は、管理戸数の増加により管理体制の更なる強化のために投資を行ってまいります。「民泊」事業参入に伴う物件の取得並びに家具家電付賃貸物件に対する設備投資を進めてまいります。また、英語や中国語等が話せる専門スタッフの確保や人員の増員に伴う人件費が当初想定より上がる見込みです。引き続き、販売費及び一般管理費の節減に努め、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益ともに予想を上回る見通しとなりました。

以 上